

## APRESIA®が実現する、ネットワーク認証の世界

### iUTM® 構想

それは、External Security における UTM の思想を Internal Security へ適用し、必要な機能を統合し、コストや運用性を犠牲にしないなかで、高いセキュリティを実現するためのコンセプト。

**APRESIA**  
The Right Fit

その iUTM 構想を実現するのが Internal Security「AccessDefender」。

「ネットワークセキュリティ＝ネットワーク認証」の固定観念をくつがえし、従来個別実装された様々なセキュリティ機能を統合し、さらに今までの認証スイッチでは不可能であった新たな機能を実現。

**AccessDefender®**

これからは

今までは

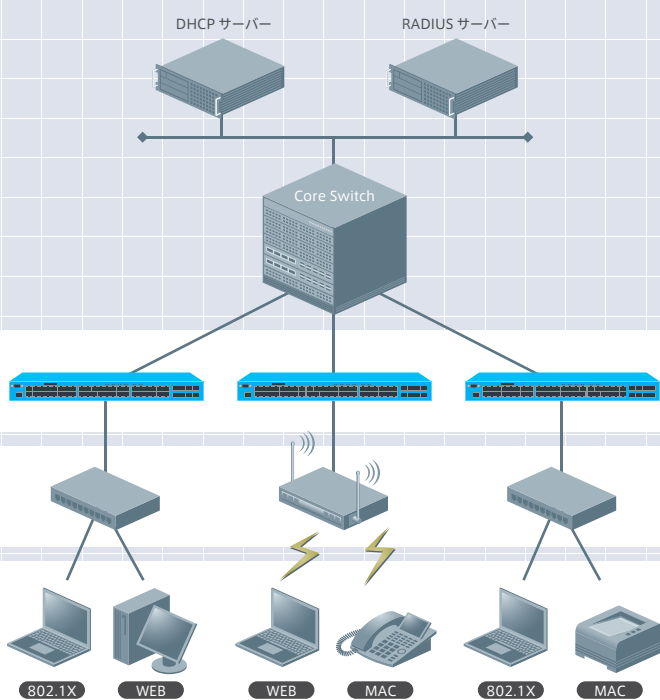
- ネットワークセキュリティ＝ネットワーク認証
- 様々なセキュリティ要求に対して、個別の機能実装
- 個別の設定が必要、併用できないなど、使い勝手が悪い

iUTM 構想を実現する「AccessDefender」

- ネットワーク認証を中心に、様々なセキュリティ機能を融合
- 強固なセキュリティと柔軟性に富んだネットワークを実現

POINT

AccessDefender が実現するエンドポイントセキュリティ



●業界標準の 802.1X だけでなく、独自の WEB 認証、MAC 認証をサポート。  
クライアント環境を選ばず、全てのクライアントに適切なセキュリティをご提供します。

●Dynamic VLAN モード、固定 VLAN モードなどのモード分けを排除することにより、ポート毎に必要な認証方式を選択するだけで使えるシンプル設計です。

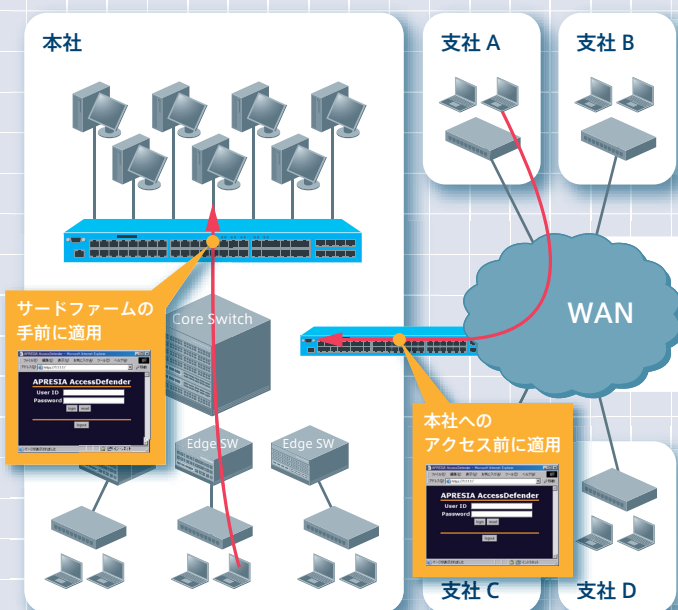
・コアスイッチとクライアントの間に設置し、内部ネットワークへの通信をエンドポイントで制御

・島ハブ/無線 AP のカスケードに対応  
・認証ステータスを端末ごとに管理

・あらゆる PC、デバイスに対応  
・認証方式を任意に選択/併用可能  
・Dynamic VLAN、固定 VLAN を混在し、あらゆるアプリケーションに対応

POINT

ゲートウェイ認証による適用領域の拡張



サーバファームの手前で認証が可能

・特定サーバーへのアクセスのみ、ネットワーク認証を適用可能  
・通常業務はエッジでの MAC 認証のみなど組合せが可能

複数拠点をまとめて 1 箇所で認証可能

・多数の小規模拠点にスイッチを配置することなく、センター拠点にアクセスするときのみ認証を適用し、導入コストを削減  
・WAN 障害時でも、拠点内通信を継続することが可能

WEB 認証と同一のインターフェース

・エッジでの WEB 認証と同一インターフェースで、ユーザーの利用環境を統一